

平成 29 年度



Educare
Support
infant



KASUGA KINDERGARTEN Web pages URL: <http://www.kasuga.ed.jp/>

Mobile Phone URL: <http://www.kasuga.ed.jp/i/>

E-mail address: webmaster@kasuga.ed.

ご挨拶

最近新聞などマスコミをにぎわすニュースは、異常な少年犯罪を伝えるものが多くなってきました。

決してすべてを幼児教育や子育ての問題にするつもりはありませんが、その要因のひとつにしつけや道徳教育などの欠落があり、社会のルールの形骸化がある。また「自由・個性を伸ばす」の美名のもとに行われている「自由放任保育・わがまま助長保育」にも原因があると常々感じています。



また、育児ノイローゼ、幼児虐待や子育て放棄、こういうことばを聞かない日はありません。そんなこの時代に、幼稚園として何かできないか、もっとさせていただけることがあるのではないかと考えてきました。



私は、いつも申し上げていることですが、「子育て支援とは、決して単純に、子育てを楽にしてさしあげることではない」と考えています。本当の子育て支援とは、「子育てってしんどいな、イヤだなあ」と感じておられる保護者のみなさまが、「子育てってしんどいけど、楽しいな」と感じていただけるようにかかわっていくことだと思っています。



私の子どもの頃は、それこそ2歳の頃から毎日のように神社の境内で鬼ごっこ、かくれんぼ、メンコ、ビーダマ、ゴム飛びなどであそんだものですが、ここ最近、まったくそんな子どもたちの姿を見かけなくなりました。家で、ファミコンなどであそんでいるのでしょうか？もちろん交通事情、社会事情などのせいもあるのですが、さびしいことです。

昔は兄弟も多かったということもあり、このような子どもたちの集団遊び（そしてケンカ）の中で、集団生活のルールや譲り合い、思いやりの気持ちが育っていったものです。

そこで2歳児からの保育室、TODDLER'S CLASS（トドラー・クラス）を開きました。



ついで「幼稚園」という環境の中で、1歳ごろから週に一回、親子で通ってもらうEducare Supportを設けました。この教室は、満1歳児の親子教室です。よりよいご成長の手助けになれば、そしてさらにはお子様を「友だちとかかわらせたいな」というお母さんや、「子育てや、いろんな悩みを相談できたり話をしたりできる友だちを作りたいな」、というお母さん方の一助になればという思いがあったのです。



Educare（エデュケア）の意味は、Education（教育）とCare（保育・補助）をひっつけた英語の新語です。

この教室が幼稚園の新しい可能性を開き、お子様のため、保護者のみなさまのため、そして社会のために役立つものとなることを願ってやみません。

かすがようちえん 理事長 米川 安宜

平成29年度 Educare Support infant (エデュケア・サポート・インファント)
募集要項

●募集人数・教育費

コース	曜日	募集定員	最少実施人数	年齢	月謝
エデュケア	火曜・水曜 木曜	各曜日4組～5組	2組	満1歳児親子	9,300円

- 各コースは、原則として、最少実施人数をみたした時点で開室する予定です。
- また、入室金を予約金としてお預かりし、定員になり次第連絡させていただき、開室いたします

●募集対象

- 1 平成27年4月2日生れから平成28年4月1日生れまでのお子様とその保護者。
- 2 引き続き、春日幼稚園の2歳児保育室トドラー・クラスにご入室いただく方であること。(トドラークラスへは、優先してご入室していただけます。)

●入室説明会

4月26日(木) 10:30～11:15

●申込書受付

- 4月26日(木)説明会修了後から随時
- 入室金は開室日までにお納めください。
- 定員になり次第締めきりますのでご了承ください。

●入室式・(開室日)

- 平成28年5月30日(火)から随時
- トドラー・クラスへの入室式は翌年度5月に改めて行います。

●入室費用 返金には応じかねます。ご了承ください。

入室金(入室予約金) 10,000円

- エデュケア・サポートについては、同時入園の特別扱いはありません。

○なお、来年度に改めてトドラー・クラスへの入園手続きをとっていただきます。

●入室決定後の諸経費

原則としてありません。

●教育費

○エデュケア・サポートは郵便局の「自動払込」で、毎月初めに郵便局口座より引落させていただきます。

○8月は月謝の引き落としはありません。

○出産等で、長期休まれる時はお申し出ください。

●補助金

エデュケア・サポート（未就園児保育）に対する京都府・京都市からの補助金の制度は現在のところありません。

●曜日・コースの変更について

年度途中での曜日・コースの変更は、定員充足の状態、またコースの実状に即して検討させていただきますのでお申し出ください。

教室時間ー原則として

火・水・木・金 午前9:00~午後12:30 2時間45分

休室日

土曜日・日曜日・祝日。 夏休み・冬休み・春休み。その他園が定めた日。

年間行事への参加について

現行の幼稚園の年間行事への参加は、エデュケア・サポートの実情に応じて随時、判断実施させていただきますのでよろしくご了承ください。

服 装

エデュケア・サポートは私服で登園していただきます。着替え・オムツ・そのほか必要なものなどはご持参ください。

通園方法

**車でエデュケアクラスにこられる方は、近くの駐車場をご利用ください。神社境内は
駐車不可です。**

通園バスは出していません。というのも、子育てにとって、一番大事なことは何かということ、また保護者の方とのコミュニケーションを大切に考えているからです。バス通園は保護者にとっては楽なものですが、幼稚園が遠い存在になってしまいがち。もちろんエデュケア・サポートはようちえんまで各自親子で登園・降園 していただきます。

親子で通園することは、

- 1 幼稚園が身近なものになる。
- 2 毎朝幼稚園の様子を肌で感じられ、安心できる。
- 3 職員とのコミュニケーションがとりやすいし、相談しやすい。
- 4 保護者同士、相談相手などよい友だちがたくさんできる。
- 5 大切な幼児期、お子様と一緒に通園したよい経験ができる。

など、子育てにとっては本当によいことなのです。

●ルーティーン

ドーマンメソッドなどを取り入れた毎日 15 分程度の活動です。毎日の繰り返しが子どもたちの能力を引き出し、集中力や話しを聞く力なども育てます。

●エデュケア・サポートの基本スケジュール

時刻	活動
9:45	おはようございます！ トイレ・用意
10:00	ルーティーン その日の活動(設定保育 日によって異なります) 手遊び・絵本の時間などなど
11:00	「ママの味」本日のお料理レシピ
11:30	お食事・おしゃべりタイム
	後片付け
12:30	さようなら！ また、ね！

満2歳児の「トドラークラス」からは、次のような教育を行っています。

●音楽

音感の教育から始め、年長では見事な楽器演奏をきかせてくれます。3歳からは専門の講師が指導にあたります。

●体操

トドラークラス向けのコースはありませんが、カワイ体操教室の講師から教諭に指導してもらいます。

●英語

月に数回、専任講師と英語で遊びます。3歳からは毎週教室があります。

●絵画・造型

日常の保育の中にとり入れています。3歳から専門の講師が毎月1回程度指導にあたります。

●ビデオ貸出

参観日だけではわからない、こどもの園でのようすをビデオにとって貸し出しています。

●後援会 (PTA)

保護者どうしがなかよくなり、こどもたちのために教育的立場から後援する集いです。エデュケア・サポート、またトドラークラスの間のお役はありませんが、バザーなどの品物ご提供などのご協力をいただきます。3歳以降は委員として園児のバックアップをお願いしています。無理なく楽しく活動していただいています。

●給食

月～金曜日、全日給食です。トドラークラスには毎日、昼寝の後、おやつを用意しています。

●課外教室

3歳児から課外教室が始まります(希望者のみ)。

トドラークラス (2歳児クラス) 貸し出しDVDの感想

いつもお世話になっております。

今回のビデオでは、この一年間をふり返り、ほんの子供だった娘が、自覚を持って色々な事に取り組めるようになり、また、お友達とかかわれるようになった、めざましい成長を遂げた一年だったと改めて思いました。

週に1日のトドラークラスですが、生活の中の大切な軸となって、良い習慣が沢山身に付き、親子ともども、入室して良かったなあと思います。

5月に入室してから、毎日楽しみに通っていました。たまたま、もらい泣きする事はありましたが、『幼稚園楽しいから行く！行く！』と進んで行ってくれたので助かりました。一人っ子なので、着替えや、食事など家ではついつい手を出してしまうのですが、ビデオ見て、何でも自分でやっている姿に感動しました。またお友達との係わりもできるようになり、『〇〇ちゃんも、〇〇ちゃんも、み～んな好き！！』と離してくれました。その暖かい心のまま大きく育て欲しいなと願っています。

そして、家では見失いがちな事も、幼稚園では、どんな小さな事でも見つけて、褒め、認め、励まし、伸ばしてくれている事を本当に感謝しています。

冬休みが明けてから、登園時にまたまた私と離れるのを嫌がる日々が続きました。3学期になってまでも・・・家の子だけではないか？とおもい何故皆と同じようにできないの？とやきもきました。

でも、DVDの中の様子を見ると、安心させられました。作品の制作、ルーティーン、歌の練習などなど。一生懸命取り組んでいる様子は真剣そのもので、家では見せない顔でした。また、笑顔で、幼稚園生活を楽しみ、友達を遊んでいる姿を見ることができ、とても嬉しく思います。

一学期、泣きっぱなしの、ビデオを見た時には、正直娘には早すぎたかな？と少し後悔しそうになっていました。

二学期、少し光りが見え始め、三学期のビデオを見て、『入室させて、良かった！！』と思っています。ビデオの最初から最後まで、楽しそうに、そして積極的に活動に参加している姿が頼もしく思えました。この一年で本当に成長したな。と感じました。ありがとうございました。